

科目名	時事経済入門	科目分類	■専門科目群 (第1グループ) □総合科目群 (第2グループ)
			経済学科 □必修 ■選択 学科 □必修 □選択
英文表記	Introduction to Current Economic Affairs	開講年次	□1年 ■2年 □3年 □4年
ふりがな	たかちほ やすなが	開講期間	■前期 □後期 □通年 □集中
担当者名	高千穂 安長	修得単位	2単位
授業のテーマ	時事問題について討議を行う		
授業概要	日経新聞の記事をもとに学生が他の学生に解説プレゼンを行い、それを聞いた学生が質問をし、発表学生は回答するという「参加型授業」を行う。		
到達目標	日経新聞が読めるようになる		
授業時間外の学習	他の新聞と比較し、相違点を解説のもとにするなど、関心ある記事と解説ができるようにする。		
履修条件	発表、質問回答は相当ハードであるが、他大学生に負けない能力が付く。これを信じて自らを向上させたい学生であること。		
授業計画			
第1回	オリエンテーション、発表事例紹介		
第2回	日経記事発表 4名		
第3回	日経記事発表 4名		
第4回	日経記事発表 4名		
第5回	日経記事発表 4名		
第6回	日経記事発表 4名		
第7回	日経記事発表 4名		
第8回	日経記事発表 4名		
第9回	日経記事発表 4名		
第10回	日経記事発表 4名		
第11回	日経記事発表 4名		
第12回	日経記事発表 4名		
第13回	日経記事発表 4名		
第14回	日経記事発表 4名		
第15回	総復習		
第16回	定期試験		
テキスト	日経新聞		
参考文献・資料	特に無し		
成績評価の方法	出席が2/3に満たない場合は受験を認めない。また、遅刻は1回につき1/3欠席とする。 成績評価は、受講態度(含討議参加度)など平常点50%、期末テスト50%とする。		
成績評価基準	【平成27年度(2015)以前に入学した学生】 優(100~80点)、良(79~70点)、可(69~60点)、不可(59点以下) 【平成28年度(2016)以降入学した学生】 秀(100~90点)、優(89~80点)、良(79~70点)、可(69~60点)、不可(59点以下) ※出席回数が規定に満たない場合、試験を受けることができません。		
オフィスアワー	月曜2限、水曜4限		

学生への
メッセージ

この授業でプレゼン力をつけ、質問力をつければ、就職対策としては相当心強いはず。